



日本共産党名古屋市議員 昭和区
柴田民雄

市政ニュース

No. 121 [2017/8/27 発行]



〒460-8508 名古屋市中区三の丸 3-1-1 名古屋市役所東庁舎 3F Tel 052-972-2071
連絡先 名古屋市議員柴田民雄事務所 〒466-0849 昭和区南分町 3-3 Tel 052-858-3255 Fax 052-858-3256

www.tamio.jcpweb.net / shibata@tamio.jcpweb.net / @shibata_pin / www.facebook.com/tamio.shibata
メールマガジンに登録を右のQRコードで表示される mtouroku@tamio.jcpweb.net に空メールを送信するだけ!



愛知・戦争に関する資料館 名古屋 戦争する資料館 で被爆証言映像上映

8月5日から、「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」において、もともと愛知県民や名古屋市民で、広島・長崎で原爆に被爆された6人の方の被爆

証言DVDの上映が始まりました。これは開館以来、平和行進や被爆者行脚で愛知県と名古屋市に被爆者の方々が要望され続けてきたのが実現したもので、6月議会の本会議個人質問で山口清明議員が「核兵器廃絶に向けた取り組みの前進を」と求めた質問の中で、被爆体験の継承のため証言DVDの上映をしてゆくと当局答弁がありました。(昭和区市政ニュースNo.116にて既報) 8月中はモニターで上映し、9月以降は、資料館内の机の上にパソコンを設置し、希望者が閲覧で

(1) ヒロシマの証言～被爆者は語る～(各30分)

制作: 国立広島原爆死没者追悼平和祈念館

収録者	被爆地	被爆時の年齢
恩田 明彦さん H26.12 収録 当時 72 歳	水主町 (爆心地から約 1.2km)	2 歳
田村 卓也さん H26.10 収録 当時 85 歳	千田町三丁目 (爆心地から約 2.1km)	16 歳
堀 三郎さん H26.11 収録 当時 86 歳	安佐郡祇園町 (爆心地から約 6.0km)	17 歳
水野 秋恵さん H26.11 収録 当時 74 歳	水主町 (爆心地から約 1.2km)	4 歳

(2) ナガサキの証言～被爆者は語る～(各30分)

制作: 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館

収録者	被爆地	被爆時の年齢
下春 不二男さん H26.11 収録 当時 81 歳	戸町 (爆心地から約 5.6km)	11 歳
高井 タツエさん H26.11 収録 当時 78 歳	戸町 (爆心地から約 5.6km)	9 歳

めた質問の中で、被爆体験の継承のため証言DVDの上映をしてゆくと当局答弁がありました。(昭和区市政ニュースNo.116にて既報)

8月中はモニターで上映し、9月以降は、資料館内の机の上にパソコンを設置し、希望者が閲覧で



しんぶん 赤旗 お申し込みは柴田民雄事務所 052-858-3255 まで

ぜひご購読ください

日刊 16ページ (毎日配達されます) 月3,497円

日曜版 36ページ (毎週配達されます) 月823円



きるようになります。

ぜひ若い世代と誘い合わせてご覧ください。8月中は無休です。

愛知・名古屋 戦争に関する資料館

開館時間	午前10時～午後4時
休館日	月曜日・火曜日(祝日の場合は開館し、直後の平日休館) 年末年始(12/29～1/3) その他(展示替え等による臨時休館) ※夏休み期間(7月21日から8月31日)は無休
場所	愛知県庁大津橋分室1階(名古屋市中区丸の内三丁目4番13号)
入館料	無料
交通案内	地下鉄名城線「市役所」4番出口から南へ徒歩約5分 地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」1番出口から北へ徒歩約8分

インターネット戦争資料展のページもぜひご覧ください。
<http://www.pref.aichi.jp/kenmin-soumu/chosakai/>

市議員柴田民雄 活動日誌

- 15(火): 東別院平和の鐘つき
- 17(木): 昭和区九条の会
- 18(金): 住みよい昭和区をつくる会
- 19(土): 愛知3区の会準備会, 定例スーパー前宣伝[パロー滝川], 集团的自衛権の行使に反対する昭和区の会スタンディングデモ, 辺野古基地反対集会, 川原神社盆踊り
- 20(日): 昭和区の福祉まつり, 原爆と人間パネル展[金山]

健康と環境を守れいっせい行動 市懇談席

8月4日(金)が行われ、「健康と環境を守れいっせい行動」実行委員会と市長を含めた市当局との懇談が、市役所東庁舎5F 特別会議室で行われ、当市議団から、田口、くれまつ、さいとう、藤井、西山、青木、山口、柴田、さはし議員らが同席しました。

市長は、公害資料館を伏見の「エコパルなごや(環境学習センター)」の改修に合わせて実現する計画(長年にわたる要望がついに実現したもの)について、いかにも無関心な答弁を繰り返すなど、不誠実な態度に終始し途中退席しました。

総務環境委員会で公明党議員が共産党中傷発言

8月4日に行われた総務環境委員会で、国に対して市議会から「共謀罪法の廃止を求め意見書」を提出してほしいという請願についての審査が行われました。そこで、公明党の議員が日本共産党について、「暴力革命の方針」を持つから監視対象にしているとした公安調査庁のデマ答弁を引き合いに出して、共産党を中傷する発言を行いました。

江上幹事長はこの発言に対し「許せない」とするコメントを発表しました。(右図)

8月4日の名古屋市議会総務環境委員会で、共謀罪法の廃止を求める請願を審査した際に、公明党議員が日本共産党を暴力政党と決めつける誹謗中傷をしました。許せません。攻撃した議員は、日本共産党が、公安調査庁の「調査対象団体」になっているという「敵の出方論」なるものを持ち出しました。2016年3月22日に出された「日本共産党と『破壊活動防止法』に関する質問主意書」への政府答弁が根拠で

「調査対象団体」という概念は同庁が、勝手に判断しているものです。政府は日本共産党について、「暴力破壊活動を行う恐れがある団体」として一度も申請

していないことを認められています。日本共産党が、かつて「敵の出方」を警戒する必要性を強調していたのは、反動勢力を政治的に包囲して、あ

この論戦で決着済みです。同長官は、「政権を確立した後には、不穏分子が反動的な行動に出てこれを鎮圧する」というのは、たとえどの政権であろうとも、当然

を当局が「日本共産党が計画した騒乱」とし、一方的に処罰したものです。同事件を理由に、暴力政党と攻撃するのは筋違いです。日本共産党は、正規の方針として「暴力革命方針」を一度も取ったことはありません。

8/13 愛知民報

公明、破防法持ち出し共産党中傷 江上博之

日本共産党名古屋市議員 柴田民雄

破防法をもって「共謀罪法廃止」を求める日本共産党を攻撃する公明党が、国民の自由を守る立場から無縁であることは明らかです。日本共産党市議団は、共謀罪法廃止に向け全力をあげます。

原水爆禁止2017 世界大会長崎

8月7日～9日、長崎で開催された原水爆禁止2017世界大会(長崎)に、愛知県代表団の一員として参加しました。

初日の7日は、午後に財政福祉委員会が予定されていたため、開会大会には参加できず、夜の飛行機で追いかけて、2日の分科会から参加する計画でした。しかし、折悪しく台風5号が接近。急遽新幹線に変更し、博多から特急を乗り継ぎ、午後10時半頃稲佐山のホテルにチェックインできました。

2日目の分科会は「佐世保基地調査」コースに参加。

佐世保港は、明治時代から重要な軍港として発展し、米軍も戦後の活用を見越して目をつけていた一大軍港でした。終戦2ヶ月前の6月に行



稲佐山から見下ろす長崎駅方面の夜景

無料法律相談のご案内

協力弁護士と初回無料で法律相談ができます【予約制・30分】
●第2金曜日：午後2時～4時
●緊急の場合などご相談下さい
9月8日(金)午後2時～4時
(8月は休み、緊急の場合はご相談ください)



柴田民雄事務所 昭和区南分町3-3
御器所駅・川名駅から徒歩11分(事務所の駐車場はありませんが東隣に名鉄協商コインパーキングがあります)



われ佐世保空襲では、米軍は戦後の利用を想定して、軍事施設を避けて、民間の住宅のみを爆撃したそうです。つまり6月の時点で米軍は勝利を確信しており、原爆の完成を待つために8月まで終戦を引き伸ばしたという真相をうかがい知ることができます。(次号に続く)